

税 労 第 62-069 号
令 和 4 年 5 月 9 日

各地区本部執行委員長 殿
中 央 執 行 役 員

日本税関労働組合
中央執行委員長 倉 本 和 邦

第 62 期第 3 回四役会議議事録について（送付）

このことについて、議事録を作成したので、別紙 1 のとおり送付します。

第 62 期第 3 回四役会議議事録

1 開催日時 令和 4 年 4 月 13 日 (水) 午前 9 時から午後 5 時

2 開催場所 中央書記局

3 出席者

[中央執行委員長]

倉本和邦

[副中央執行委員長]

齋藤雅記、原川佳也

[中央書記局]

鈴木宏彰 (書記長) 、村岡和弥 (書記次長)

4 議題

(1) 交渉打合せ及び総括

ア 人事院交渉

イ 内閣人事局交渉

(2) 第 1 回関税局長交渉について

(3) 専門委員会について

(4) その他

5 議事内容

○中央執行委員長挨拶

・本日の人事院交渉、内閣人事局交渉について、附帯も取れたので、今後の進め方、感触等をオフレコも含めて色々聞ければと思っている。特に人事院に対しては、退職給付金や寒冷地手当のスケジュール感について。内閣人事局に対しては、今年の査定の感触や定年延長について。

・ロシアの関係で、ロシアを最恵特惠国から外して税率を上げるという法律案の改正が、急遽なされてる。今週、衆議院を通過し、来週、参議院で審議されるスケジュールと聞いてる。動向には注視していく。また、同じくロシアの関係で、ロシア向けの嗜好品の取締り等の事務連絡が三課長等から出ていると聞いている。現場に事務負担が出ていないのか等のヒアリングしていきたい。

(1) 交渉打合せ及び総括

ア 人事院交渉

- ・交渉の流れ、各自が担当する発言事項について共有を行った。
- ・今回の交渉の担当は参事官となる。
- ・交渉終了後には内容について総括した（交渉結果は別途送付）。
- ・行政職俸給表（一）の級別定数の改善について、「6級については、かつて、戦後の貿易再開時の大量採用の職員のヤマを考慮し、格別の配慮を行っていたものであり、統括官定数の半数以上は6級となっている」との回答があった。
- ・夏季休暇の取得拡大を今後も要求していくのか、要求していくのであれば、取得状況等の根拠を提示して別の切り口で要求していくのか等、今後検討していくこととした。
- ・超過勤務についても、別の切り口として、振休等で要求できないか今後検討していくこととした。

イ 内閣人事局交渉

- ・交渉の流れ、各自が担当する発言事項について共有を行った。
- ・コロナが終息した際に是非視察に来てもらえるように伝えるようにした。
- ・交渉終了後には内容について総括した（交渉結果は別途送付）。

(2) 第2回関税局長交渉について

- ・現状は、交渉候補日として、5月24日（火）、25日（水）、30日（月）、31日（火）の4日間で考えている。
- ・交渉団人員は未定で今後調整していく。
- ・第5回中央執行委員会で検討して修正した内容を共有した。

(4) その他

- ・中高年層組合員の処遇改善に関する要求書については、本日の午前中に齋藤副中央執行委員長、原川副中央執行委員長、鈴木書記長から考查管理室へ提出を行った。

以上